

令和5年12月20日

工業系高校人材育成コンソーシアム千葉会長 小野祐司  
(国立研究開発法人科学技術振興機構 主任専門員)

「工業系高校人材育成コンソーシアム千葉（以下コンソーシアム）」令和5年度職員研修会を開催しました。

1

### 令和5年度 職員研修会

研修会の内容は、以下の通りです。

日 時：令和5年8月25日（金）  
場 所：専門学校国際理工カレッジ 6号館  
主 催：工業系人材育成コンソーシアム千葉  
講 師：専門学校国際理工カレッジ  
          管理本部長 山中 俊治 様  
          Web・CGデザイン科 一島 健 様  
          Web・CGデザイン科 日比野 越百 様  
テーマ：学校広報における PowerPoint 等の効果的な活用について学ぶ  
参加者：29名

令和5年8月25日（金）専門学校国際理工カレッジにおいて、学校広報における PowerPoint 等の効果的な活用方法をテーマに職員研修会を実施しました。

広報の考え方や、実際にパソコンを操作しながら PowerPoint を活用したスライドの動画化・音声や自身の姿を映した動画の作成方法を学びました。また、生徒がよく閲覧する縦型・正方形型動画の作成方法も学びました。キャラクターが動く動画の作成方法も学び、学校説明会や中学校訪問の際に今回学んだ内容を生かしていただければと思います。

コンソーシアム事務局としては、今後も職員の指導に向けた支援になる研修を考えています。

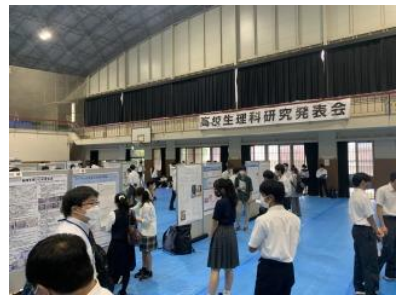
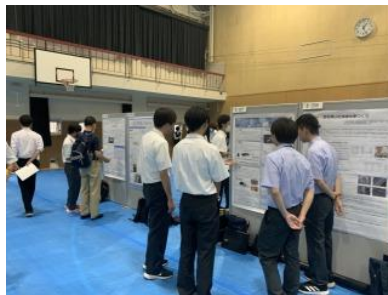


今年は4年ぶりにコロナ前のポスターセッション形式に戻り、会場では活発な質疑応答がなされました。発表数は物理分野61件、化学分野77件、生物分野103件、地学分野22件、数学・情報45件あり、参加校は全国に及んでいました。要点をまとめ工夫を凝らしたポスターを作成し、千葉大学の先生方や高等学校の先生方や参加生徒同士で研究の成果を発表していました。

千葉大学高校生理学研究発表会のホームページより発表要旨集が公開されています。生徒が研究内容を決める際のヒントになりますので指導の参考にしてください。

今年度は工業系高校からの参加はありませんでしたが、工業系高校生のポスターを作成し、まとめる力は他校に負けを劣らないと感じます。

今後は各学校で課題研究等を更に深め、来年度は工業系高校から多くの団体の参加を目指しましょう。



令和5年度千葉県高等学校産業教育フェアの内容は、以下の通りです。

日 時：令和5年10月22日（日）10:00～15:00

会 場：イオンモール幕張新都心

テーマ：“わくわく感が止まらない”～専門学校・特別支援学校の学びのいろいろ～

参加校：県内産業教育関係高校(農業・工業・商業・水産・家庭・看護・情報・福祉・総合学科)および特別支援学校

職業に関する専門の学科・コースを持つ高校（農業・工業・商業・水産・家庭・看護・情報・福祉・総合学科）や特別支援学校で学ぶ生徒が、学習内容を発表し産業教育の魅力を県民の皆さんに広く知っていただくため、「千葉県高等学校産業教育フェア・千葉県特別支援学校ものづくりフェア」が開催されました。

工業系高校からは体験コーナーとして、ねじ切りキーホルダー作成・カンナがけしおり作成・UV レジンを使用したキーホルダー作成の体験を行いました。

千葉県誕生150周年にちなんで、千葉工業高等学校理数工学科より山武杉の間伐材を使用したチーバ君ストラップを150個制作し配布をしました。

農産物販売やファッションショーなどのイベントも催され、多くの方が来場し工業系高校の作品見学や体験をされました。



#### 4

### 第39回 千工研総合技術コンクール

日 時：令和5年11月25日（土） 9：30～15：30

会 場：千葉県立京葉工業高等学校

主 催：千葉県高等学校工業教育研究会

参 加 校：京葉工業、千葉工業、千葉工業（定）、市川工業、市川工業（定）、清水、  
下総、東総工業、茂原樟陽、館山総合、君津青葉、姉崎  
コンクール参加者数は、合計 12校 10部門 83名でした。

受 賞 校：各部門の知事賞のみ発表します。

溶接部門：千葉県立京葉工業高等学校

機械設計製図部門：千葉県立京葉工業高等学校

電気工事部門：千葉県立清水高等学校

電子回路工作部門：千葉県立京葉工業高等学校

化学分析部門：千葉県立清水高等学校

測量部門：千葉県立京葉工業高等学校

建築設計製図部門：千葉県立市川工業高等学校（全日制）

計算技術部門：千葉県立茂原樟陽高等学校

ロボットコンテスト部門：千葉県立東総工業高等学校

ライントレースカー部門：千葉県立下総高等学校

千工研総合技術コンクールは、令和5年11月25日に県立京葉工業高校を会場に開催されました。各部門においては、各高校の代表として参加した生徒たちは真剣に取り組んでおり、今までの成果を発揮していました。





## ★コンソーシアム事務局からお知らせ

1. 令和5年度第2回運営委員会及び令和5年度第2回総会について  
令和5年度第2回運営委員会と総会は、どうしても今回は調整がつかず都合によりメール開催とします。大変申し訳ありません。
2. 第10回生徒研究発表会について
  - ・動画公開期間：令和6年2月13日（火）～令和6年3月1日（金）  
※「限定公開」設定としてパスワード設定して公開
  - ・優秀賞3チーム：令和6年3月8日（金）～令和7年1月31日（金）  
※「公開」設定としてYouTubeにアクセスする全ての人が動画閲覧可能
  - ・審査員は参加生徒の皆さんとコンソーシアム会員（企業20社・大学・関係機関等34団体・工業系高校10校）です。（自校の発表は除く）
  - ・各団体の発表動画と要旨を閲覧し、審査（評価）をお願いします。
  - ・可能な限り多くの団体の審査をお願いします。
  - ・評価の入力は2月19日（月）までです。
  - ・2月22日（木）に優秀賞（3チーム）の発表と講評の掲載をします。
  - ・参加賞、優秀賞は3月上旬（卒業式前まで）に学校に郵送します。

工業系高校人材育成コンソーシアム千葉事務局  
事務局長（千葉工業高校教頭）岩井 孝二  
TEL:043-264-6251 FAX:043-268-5524